

冬、太りすぎにご注意！

年末年始は家族や親戚が集まる事が多く、ご馳走をおすそ分けしてもらったり、いつもよりたくさんオヤツをもらったりわんちゃんねこちゃんにとっては嬉しい事ですが、健康面から考えるとちょっと注意が必要です
とくに、寒い時期は運動不足にもなりがちです、きちんとした食事管理を心がけましょう

『肥満』

なぜ「ポッチャリ」はいけないの？

「食いしん坊だから仕方がない」「コロコロしてたほうが可愛い」「オヤツをせがませれるとついあげてしまう・・・」
理由はさまざまですが、

増えすぎた体重はわんちゃんねこちゃんの寿命を縮めいろんな病気にかかりやすくしてしまいます

肥満が及ぼす悪影響 (※は直接、命にかかわる疾患です)

※循環器障害
(心臓病など)

関節障害

※手術時の
リスク増大

※膀胱結石
(猫)

皮膚病

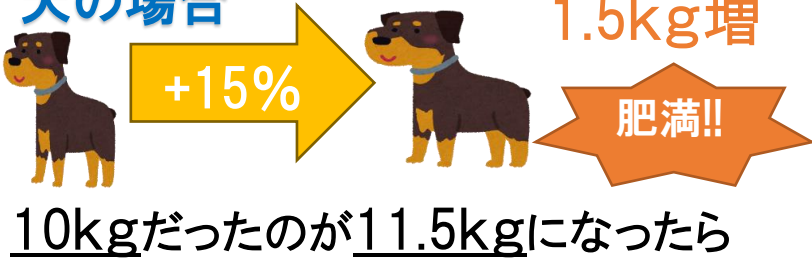


どのくらいから肥満？

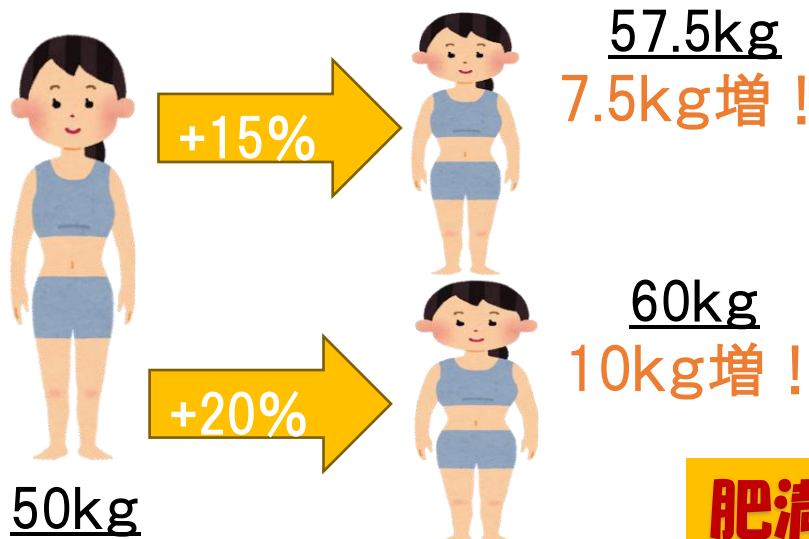
一般的に*適正体重を**犬で15%以上、猫で20%以上超えると「肥満」と言われています**

(※適正体重は、1歳の時の体重が目安です)

例えば・・・
犬の場合



人に置き換えてみると・・・

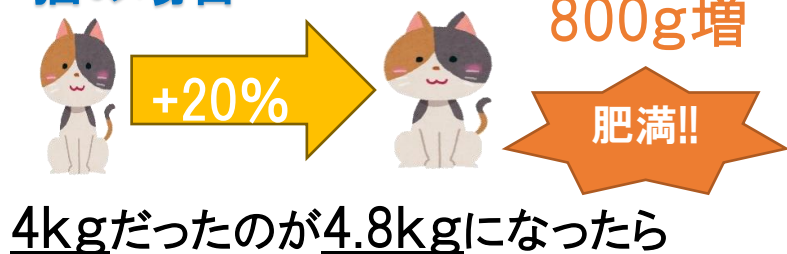


猫の800g ≒ 人の10kg

たった数百gの増加でも
体の小さい犬猫にとっては
大きな負担になります

もし、自分の体重が10kg
増えたら・・・どうですか？

猫の場合



肥満の予防と対策！

まずは、**適正体重を知ること**
ダイエットのポイントは食餌管理

- **適正体重 = 1歳の時の体重**
その頃の記録や写真があると今の体型と比べやすい
ない場合は、スタッフが触って肥満度チェックします
- **決められた食事量を守る**
1日の量を3~4回に分けてあげると満足度アップ
- **オヤツはなるべく与えない**
どうしてもあげたい場合は1日の総カロリーの
1割までにし、そのぶん食事の量は減らします
うまいかない場合は、減量用療法食に切り替えることをオススメします
(療法食は獣医師の診察・指導が必要になります)
**肥満度チェック、ダイエットの方法など
どうぞお気軽にご相談ください**

どうして太っちゃうの？

いちばんの原因は**食べすぎ(与えすぎ)**です

摂取カロリー **多い** - 消費カロリー **少ない** = 貯蔵カロリー **増える**

□ 普段のフードは、きちんと量を計っていますか？

1日の給餌量はフードの袋に必ず記載されています
犬はあげればあげるだけ食べてしまう習性があります

□ オヤツをあげすぎていませんか？

「ちょっとだけ」でも家族みんなで与えれば結構な量になります
ひとくちのクッキーでも、小型犬にしたらご飯茶碗1杯分のカロリーに相当

□ 不妊・去勢手術後は太りやすくなります

繁殖や発情行動に費やしていたエネルギーの消費が減るためです

□ うちの中で寝てばかりいませんか？

寒い時期は暖かい場所でじっとしていることが多くなります
運動不足は筋力を衰えさせ、さらに動きたくない悪循環を生みだします